

## 平成26年度事業報告

### 見学会

- 【日 時】 平成26年12月12日（金）13:00～16:00  
【見学先】 川崎重工業(株)兵庫工場（神戸市兵庫区和田山通2丁目1番18号）  
[https://www.khi.co.jp/company/base/office\\_jp/hyogo.html#map](https://www.khi.co.jp/company/base/office_jp/hyogo.html#map)  
【参加実績】 14名（中島支部長、高木副支部長、神戸大学、福井大学、近畿大学、大阪府立産総研、大阪科学技術センター、関西原子力懇談会他。）

### 講演会

#### 平成26年度 第一回講演会

- 【日 時】 平成26年12月1日（月）15:00～17:00  
【会 場】 大阪科学技術センター 8階 中ホール  
【参加者】 95名  
【内 容】 「東電福島第一事故の反省点と今後の取り組み」  
東京大学名誉教授 元原子力安全委員会委員長 班目 春樹 先生

#### 平成27年度 第二回講演会

- 【日 時】 平成27年1月28日（月）15:00～17:00  
【会 場】 大阪科学技術センター 8階 中ホール  
【参加者】 67名  
【内 容】 「東電福島第一事故の反省点と今後の学会の取り組み」  
日本原子力学会会長 藤田 玲子 先生

### オープンスクール活動

- 【2014/8/8-10】  
「みんなのくらしと放射線」及び併設のイベント参加 @大阪科学技術センター  
【2014/10/18, 19】  
青少年のための科学の祭典滋賀大会彦根会場 @滋賀大学

### 若手講演会、表彰

#### <第10回若手研究者による研究発表会>

- 【日 時】 平成27年1月23日（金）14:00～17:00  
【場 所】 大阪科学技術センター403号室  
【関西支部奨励賞受賞者】  
鴻上貴之 氏（京都大学大学院工学研究科修士課程2年）  
野村真史 氏（京都大学大学院工学研究科修士課程2年）  
河侑成 氏（京都大学 エネルギー理工学研究所博士研究員）

<第12回（平成26年度）日本原子力学会関西支部功績賞表彰>

・平成26年度日本原子力学会関西支部賞功績賞の公募を2月16日から3月20日までの期間行ったが、応募者がなく、平成26年度は、支部賞功績賞は該当者なしとした。

#### 幹事会、広報

<幹事会>

幹事会の開催状況について

第11回幹事会 平成27年1月23日（金）13:15～13:50 於：大阪科学技術センター

<広報>

日本原子力学会関西支部HPを随時更新している。昨年度より、講演会で配布された資料を発表者の了解を得たうえでHPに公開している。

#### その他

<協賛について>

(1)保物セミナー2014 保物セミナー2014 実行委員会主催

日時：平成26年12月9日 場所：大阪科学技術センター

(2)日本機械学会関西支部

第333回講習会（平成26年10月23、24日）、第335回講習会（平成26年12月4、5日）

(3)日本材料学会関西支部シンポジウム「若手による材料研究の開拓・継承・融合」

日時：平成26年12月5、6日 場所：滋賀県青年会館

<平成27年度フェロー候補推薦>

前支部長 山中伸介氏（大阪大学）を支部から推薦した。（平成27年1月20日）（認定済み）

<平成27、28年度代議員候補推薦>

以下の四氏を代議員候補として支部より推薦した。（平成26年12月26日）

高木郁二氏（京都大学）宇埜正美氏（福井大学）成宮祥介氏（関西電力）濱崎学氏（三菱重工業）  
（平成27年3月9日当選）

<日韓原子力学生・若手研究者交流事業運営小委員会支部グループ委員>

標記委員会の支部グループの第8グループの委員を卞 哲浩氏（京都大学）に依頼した。

注：日韓原子力学生・若手研究者交流事業運営小委員会について

日韓原子力学会学術協力協定および日韓原子力学生・若手研究者交流協定に基づき、日韓原子力学生・若手研究者交流サマースクールが開催されている。この交流事業を円滑に推進するため、日本原子力学会に、「日韓原子力学生・若手研究者交流事業運営小委員会」が設置されている。委員会には、部会で構成される「部会グループ」と、支部で構成される「支部グループ」がある。「部会グループ」は、サマースクールの具体的な立案・実施を行い、開催地の「支部グループ」が協力することとなっている。（開催地以外の支部の仕事はない。）関西支部と中部支部は「支部グループ」の第8グループとなっている。これまで、中部支部が第8グループの委員を引き受けていたので、今後、関西支部と中部支部で2年毎に、交互に委員を引き受けることとした。平成28～29年度は、中部支部が委員を引き受けることとなる。

以上